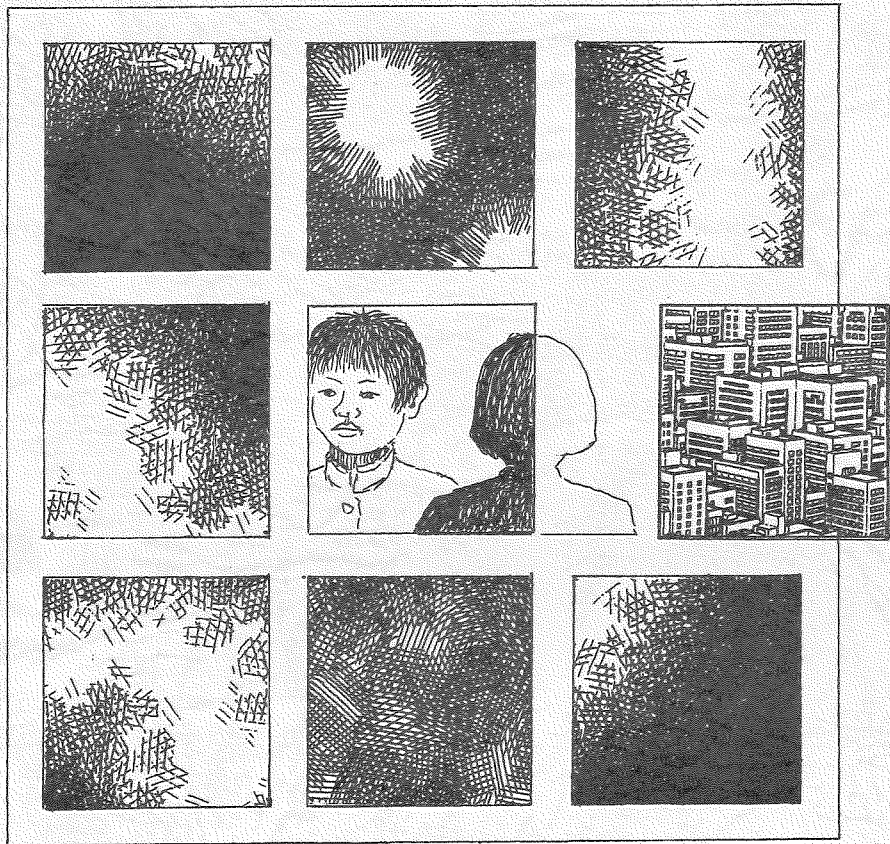


第28集

中学校長会研究集録



平成14年2月

大分県中学校長会研究部編

あ い さ つ

大分県中学校長会長 牧 啓 造

平成13年度大分県中学校長会の活動も、いよいよ締めくくりの時期となりました。新年度から完全週5日制の下、新学習指導要領が完全実施されます。各学校におきましては、新学習指導要領の趣旨を生かした特色ある教育課程の編成や実践活動を展開し、その見直し、反省、分析、評価、準備と大変多忙を極めたことと思います。また、学校評議員制度導入を含め学校（内外）評価の公開が進められており、さらに校長としてリーダーシップを発揮した学校経営が求められています。

さて、21世紀を担う生徒達にとって社会状況は厳しいものがあります。この多様化が一層進む社会に対応できる生徒の育成を目指し、ゆとりの中で〔生きる力〕をはぐくみ、新しい時代を拓く力を身につけさせるため、家庭・地域社会と一体となり、課題解決的学習や体験的活動等実践活動に取り組んでいます。大分県中学校長会においても、昨年度に引き続き研究を進めて参りました。第48回大分県中学校長研究大会（竹田大会）では、県下全員の校長先生方の参加の下、貴重なご意見ご示唆をいただきありがとうございました。今後の研究に生かしていきたいと思えます。また、「総合的な学習の時間」のあり方や「選択学習幅の拡大」について、県下の各学校の実態調査や検討・研究を進めてきましたが、選択学習幅の拡大についての状況は他県に比べ遅れています。各校での十分な研究としっかりした取り組みが必要です。

今、学校は「教える教育」から「自ら学ぶ教育」への変換や「いじめ」「不登校」「危機管理」等生徒指導にかかわる課題などが山積する中、校長としての資質能力や責任が問われています。私たち校長は、教職員の意識改革（指導力向上）や生徒・保護者・地域のニーズに応えるため、力量を高め、特色ある学校づくりを図ることが重要だと考えています。本年度もテーマこそ異なりますが、各郡市の校長会で取り組んだ多くの実践内容が寄せられました。地域や生徒の実態は違いますが、我々校長として、今後の学校経営に活かされる内容が多々あると思えます。参考にいただければ幸いです。

終わりにになりましたが、研究集録の原稿をまとめてくださった会員の方々をはじめ、編集にかかわってくださった研究部の校長先生方に深く感謝申し上げ、ごあいさついたします。

あ い さ つ	1
目 次	2

1. 自立し、豊かな心を持ち、社会人として、 たくましく生きれる基礎（基盤）づくりをめざして ～大人へのパスポートの定着を通して～ 中津市立今津中学校 校長 原田 隆 行.....	4
2. 豊かな心を持ち、お互いを認め合い共に高まろうとする生徒の育成 ～人とかかわりあう活動を通して～ 耶馬溪町立耶馬溪中学校 校長 井上 孝 行.....	8
3. 人権尊重の精神を基盤とし、自ら学ぶ意欲をもち、 心豊かでたくましい生徒の育成をめざして 豊後高田市立都甲中学校 校長 江 藤 昌 泰.....	13
4. 豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒をめざして ～家庭・地域社会との連携を深める中で～ 真玉町立真玉中学校 校長 土 居 富 男.....	17
5. 豊かな心を持ち、自らの生き方を考える学力の育成 ～人権文化の自治と創造をめざして～ 宇佐市立北部中学校 校長 秋 吉 禮 子.....	21
6. 学校経営と中高一貫教育について 院内町立院内中学校 校長 安 部 詔 生.....	25
7. 浜脇中学校の特色を生かした「総合的な学習の時間」のあり方を求めて ～地域の中で共に生きる生徒の育成をめざして～ 別府市立浜脇中学校 校長 水 谷 浩 一.....	29
8. 特色ある学校づくりをめざして ～過疎化に悩むへき地中学校の今後のあり方についての思案～ 日出町立南端中学校 校長 長 野 政 行.....	33
9. 多様な体験学習を通して豊かな人間性や社会性を培う教育をめざして ～「総合的な学習の時間」との関わりの中で～ 東国東郡国東町立来浦中学校 校長 吉 武 祥 宏.....	38
10. 生きる力を育む学校教育の創造 ～「生徒指導の充実」について～ 大分市立植田中学校 校長 宇都宮 英 雄.....	43

11. 校長としての資質を高め、学校経営の責任者として臼杵市の教育の向上に寄与する 臼杵市立北中学校 校長 常 賀 博 義.....	49
12. 津久見市校長会研修の取り組み 「敬 先輩・頼 仲間・愛 生徒・好 地域……誇 学校」の願い 津久見市立四浦東中学校 校長 垂 井 美 千 代.....	55
13. 新たな長欠生を出さない指導体制をいかに創るか 湯布院町立湯布院中学校 校長 加 茂 公 美.....	60
14. 思いやりの心を持ち、自ら考え、行動できる力を育てる指導のあり方 ～体験から学ばせる総合的学習を通して～ 佐賀関町立神崎中学校 校長 幸 野 和 夫.....	65
15. 内と外に開かれた学校づくり ～エイズ教育（性教育）研究モデル校の実践を通して～ 佐伯市立鶴谷中学校 校長 武 田 隆 博.....	69
16. 体験学習を取り入れた進路指導と校長のかかわり 佐伯市立彦陽中学校 校長 江 藤 宏.....	74
17. 心豊かでたくましく「いい顔」のできる生徒の育成 ～「いい顔」ができる教師とともに～ 竹田市立祖峰中学校 校長 大 塚 邦 彦.....	79
18. 主体的に学ぶ力を育み、新しい時代を拓きながら心豊かに たくましく生きることが出来る児童・生徒の育成 大野郡中学校長会 会長 橋 本 幹 研修部 今 村 光 男.....	84
19. 『生きる力』を育てる学校経営の構想 ～特色ある教育活動の展開を通して～ 日田市立大明中学校 校長 伊 藤 政 之.....	89
20. 生徒の可能性を引き出す ～作品応募への積極的指導～ 大山町立大山中学校 校長 矢 野 盛 祐.....	93
21. 小規模校の特性を生かした「総合的な学習の時間」の創造 玖珠町立日出生中学校 校長 梅 木 昭 次.....	97
研 究 大 会	101

第29集

中学校長会研究集録



平成15年2月

大分県中学校長会研究部編

あ い さ つ

大分県中学校長会長 秋 篠 徹矢老

完全学校週五日制の導入と新学習指導要領の全面実施という大きな教育改革の初年度、平成14年度大分県中学校長会の活動も、いよいよ締めくくりの時期を迎えました。

新教育課程は、少子高齢化、国際化、高度情報化、地方分権化など変化の激しい社会にあって、子どもたちに「生きる力」をはぐくむことを基本的なねらいとしております。

各学校におかれましては、新学習指導要領の趣旨に対応すべく、昨年度来、校長を中心として幾度となく研修し、論議を重ね、創意工夫を生かしながら学校実態に即した特色ある教育課程を編成し、その実施に積極的な取り組みがなされてきたことと思います。

しかしながら1年間の実践活動を展開するなかで、新たな課題や疑問点が数多く見えてきたのではないかと思います。教職員の意識改革や資質・能力の向上に関わる課題、家庭や地域社会とのあり方の問題、基礎・基本の確実な定着、評価基準・規準と絶対評価、特色ある学校づくりと開かれた学校づくり、そして説明責任と学校評価等、校長としてまた学校として取り組む課題は山積しております。

このような課題に的確に対応し、解決の方向を見いだし、それぞれの学校の取り組みを成果あるものにするためにも私たち大分県中学校長会はもとより、一人ひとりの会員が研修・研鑽を積み、力量を高めるとともに、教職員集団の意識改革と教育力向上を図ることが大切であると考えます。

今ほど校長の主体性と強く、的確なリーダーシップ、説明責任が求められているときはありません。

社会の大きな変化のなかで、日本の将来を背負って立つ子どもを育てる学校教育への期待は多大なものがあります。学校・家庭・地域が相互に連携しつつ、子どもたちの教育に当たっていかなくてはなりません。我々校長が改革を自らの課題として主体的に受け止め学校実態に即して取り組むことが重要だと考えます。決意を新たにして、お互いに努力していこうではありませんか。

本研究収録には、テーマこそ異なりますが、各郡市校長会がそれぞれの課題に取り組んだ多くの実践事例と努力の成果が報告されています。地域や学校・生徒の実態は違いますが、今後の自校の学校経営に少しでも参考にいただければ幸いです。

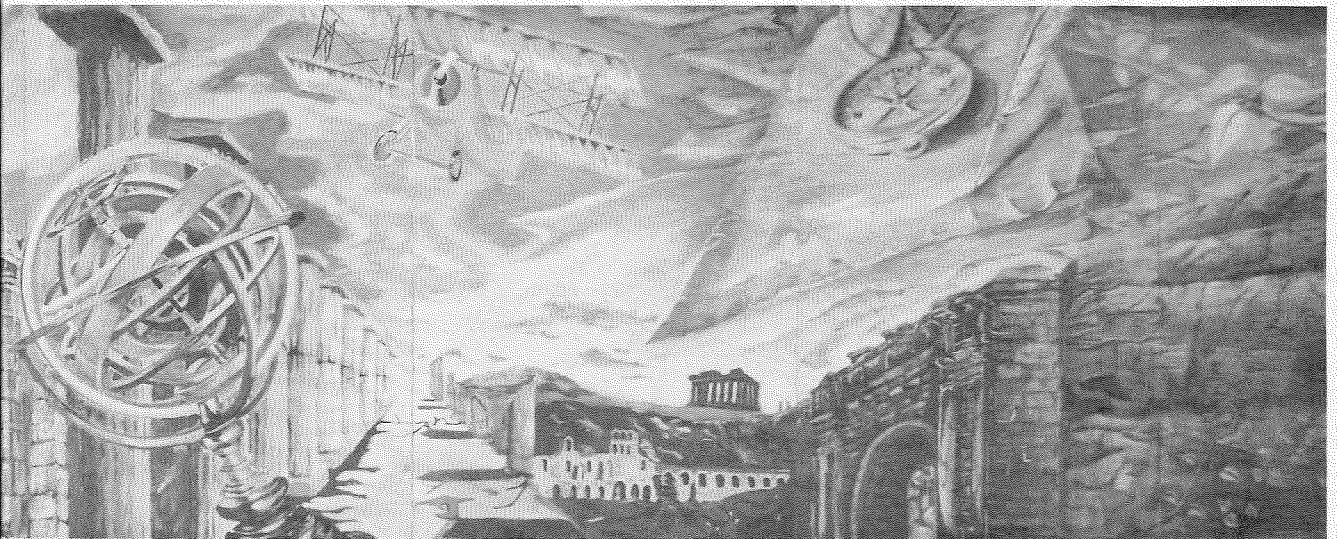
終わりにになりましたが、ご多忙のなか本研究収録の執筆に携わっていただいた会員並びに編集に関わった研究部の方々に深く感謝申し上げ、あいさつといたします。

あ い さ つ	1
目 次	2
1. 自己評価や外部評価などを、学校経営にどのように生かしていけばよいか ～保護者や地域・生徒の評価をとおして～ 中津市立東中津中学校 校長 飯島 健一	4
2. お互いを理解し、つながり合える集団づくり 山国町立山国中学校 校長 瀧野 宏	8
3. 個性を尊重し、創造性を培うとともに、 自ら学ぶ意欲をもち、心豊かでたくましい生徒の育成 豊後高田市立都甲中学校 校長 渡辺 利幸	13
4. 特性を生かした特色ある学校づくり 香々地町立香々地中学校 校長 荒木 道則	17
5. 人権を大切に、ともに学び、ともに実践しようとする心豊かな生徒の育成 ～心に響く教育活動の展開を通して～ 宇佐市立宇佐中学校 校長 中尾 久朝	21
6. 個を伸ばしやかに表現し、生きいきと活動する生徒の育成をめざして ～きれいな学校 明るい生徒～ 安心院町立津房中学校 校長 矢野 知足	25
7. 豊かな人間性や社会性を身につけ、「生きる力」を育む指導 ～総合的な学習の時間を通して～ 別府市立中部中学校 校長 長尾 守翁	29
8. 杵築市校長会研修の取り組み 杵築市立杵築中学校 校長 矢野 禎司	33
9. 保護者と一体になった教育をめざして ～学校評価を通して～ 山香町立上中学校 校長 後藤 政信	38
10. 基礎学力の向上を目指した基盤づくり ～小・中の連携、地域の連携～ 姫島村立姫島中学校 校長 佐野 功	43
11. 集団の一員としての自覚を高め、自己実現を図る教育 ～体験的活動と心の育成との統合を目指して～ 大分市立坂ノ市中学校 校長 堤 睦三	47

12. 豊かな心をもち、理知的でたくましさ実践力のある生徒の育成をめざして 臼杵市立豊洋中学校 校長 井餘田 光子	51
13. 基礎学力向上対策 ～生徒を中心とした学習環境づくり～ 津久見市立第二中学校 校長 安部 愼一	55
14. 特色ある学校づくりと校長の役割 ～「国際交流」「少人数学級の編成ときめ細かな指導の実践」を通して～ 佐伯市立城南中学校 校長 和田 卓士	60
15. 保護者・地域から愛され、親しまれる学校づくりをめざして ～感動的な体験活動を通して、感性を磨く～ 野津原町立野津原中学校 校長 佐藤 尚信	64
16. 新しい時代を切り開く学校運営のあり方について 本匠村立本匠中学校 校長 高野 範男	68
17. 基礎・基本の確実な定着を図る指導の工夫と改善 ～少人数制を取り入れた授業と評価を通して～ 竹田市立竹田中学校 校長 鎌田 哲夫	73
18. 開かれた学校づくりと校長の関わり ～地域を取り込んだ教育活動をめざして～ 千歳村立千歳中学校 校長 今村 光男	78
19. 豊かな心と知恵を育む学校教育の推進 日田市立大明中学校 校長 樋口 紅史	83
20. 自ら学ぶ力を身につけた生徒の育成 ～基礎・基本を定着させる授業の工夫・改善～ 天瀬町立五馬中学校 校長 錦 みどり	87
21. 生徒一人ひとりが生きいきと活動できる学級集団づくり ～お互いに認め合い、自分の思いや考えを表現できる生徒の育成をめざして～ 玖珠町立北山田中学校 校長 得重 幸弘	91
研 究 大 会	96

第30集

中学校長会研究集録



平成16年2月

大分県中学校長会研究部編

あ い さ つ

大分県中学校長会長 村上浩司

平成15年度大分県中学校長会の活動も、いよいよ締めくくりの時期を迎えました。

新世紀に入り、国の在り方も「構造改革」の名の下に、大きな変革が進められ、将来、時代の担い手となる子どもたちを育む教育においても、21世紀にあるべき初等中等教育の姿を求め「教育改革」が進められております。

その大きな変革期にあって、子どもたちには21世紀をたくましく生き抜くために「生きる力」をキーワードとし、今日の生涯学習社会にあって、自己実現が可能となるための学力の育成を基本的なねらいとしております。

学校週五日制の完全実施、ゆとりある指導が可能となる学習指導要領が示される中、平成14年度から各学校において、特色ある新教育課程編成のもと、その実践が試み始められたばかりであると言えるでしょう。県中学校長会は、教育改革の目指すものを基調にしつつ、各郡市ごとに研究課題こそ違え、この一年を通して、その課題を解決すべく研修を重ねてきました。また、中津大会での研究討議は、その検証の場であり、新たな課題の提起でもありました。課題に的確に対応し、その解決に向けてそれぞれの学校や各郡市校長会の取り組みが充実し成果あるものとするためにも、大分県中学校長会はもとより、会員一人一人が研鑽に努め、力量を高めるとともに、教職員の意識改革並びに教育力の向上を図ることが、大切であると考えます。

ところで、私たちが教育課題解決に向け取り組みを始めた矢先に、学力低下問題やゆとり教育批判が表面化し、昨年15年5月文部科学大臣の「今後の初等中等教育改革の推進方策について」の試問を受け、10月7日には、中教審が答申（一部改正）が出され、学習指導要領の一層の基準化が明確にされました。文科省の軸足の危うさを感じないではありませんが、改めて、学習指導要領を分析し、これまでの実践の成果を加味し、新年度の教育課程の編成に当たらなければならないでしょう。

答申に先立つこと9月には、「教育条件整備に関する作業部会の設置」が行われ義務教育諸学校の有り様についての検討も始まっています。教育改革の流れは、大波のごとく押し寄せてきています。日本の将来を担って立つこどもたちを、育てる学校教育に携わる者として、遅れをとることは許さけません。また、校長として教育改革を自らの課題として、主体的に受け止め、決意を新たにし、改革の推進に向け、お互いに努力しているではありませんか。

昨年度は、恥ずかしいことではありますが、私たち教職員の不祥事が、十指に余る程起きました。信頼回復のためにも、校長としての職責を果たすとともに、的確なリーダーシップが求められていることは言うまでもありません。

本研究集録には、そうした思いを結集し、テーマこそ違え各郡市校長会が取り組んだ実践研究の成果が報告されております。地域、学校、生徒の実態は異なりますが、今後の各校の経営の参考にしていただければ幸いです。

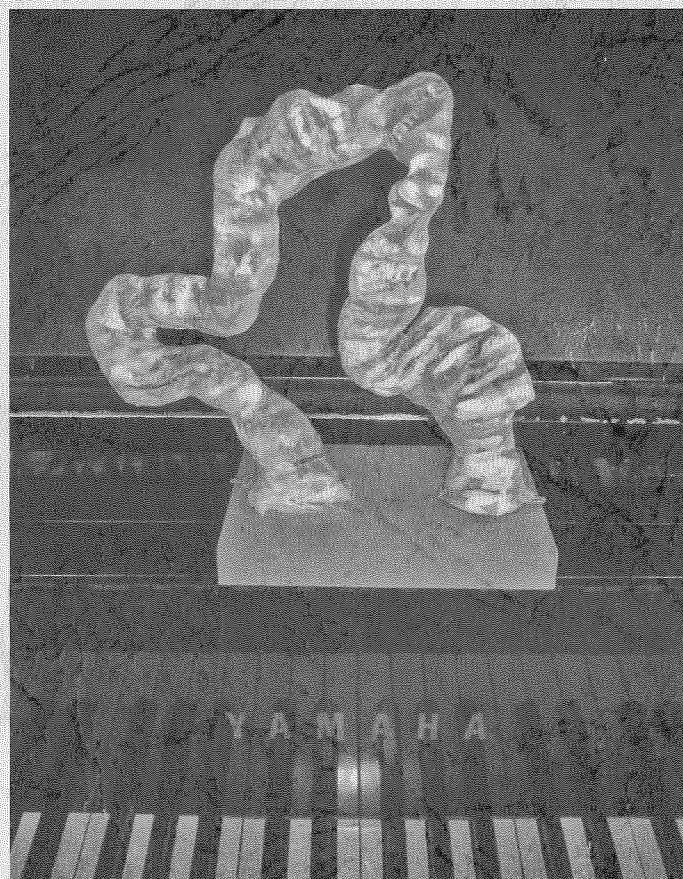
終わりにになりましたが、本集録に執筆くださった会員並びに編集に当たられた日野研究部長、並びに阿部研究副部長の皆様にご心から感謝申し上げ、あいさつといたします。

あ い さ つ	-----	1
目 次	-----	2
1. 特色を踏まえた学校経営		
～情報教育への取り組みを通して～		
中津市立城南中学校 校長 野村 久	-----	4
2. 特色ある学校づくりの実践（国際交流）		
～韓国研修交流の旅の取り組みを通して～		
山国町立山国中学校 校長 梅津和彦	-----	8
3. 心にひびく集会活動による学校づくり		
豊後高田市立田染中学校 校長 峯 榮 揮	-----	13
4. 特性を生かした特色ある学校づくり		
香々地町立香々地中学校 校長 荒木道則	-----	18
5. 自ら真剣に学び、心豊かで活力ある生徒の育成		
宇佐市立長洲中学校 校長 堀之内 幸友	-----	23
6. 小中高を通し、ゆとりの中で「生きる力」を育む教育活動の創造を目指して		
安心院町立深見中学校 校長 小野 寧	-----	27
7. 63名の外部講師による「ものづくり」講座の実際		
～切実な課題こそ、生徒の主體的な学びを生み出す～		
別府市立青山中学校 校長 國 廣 清 光	-----	32
8. 確かな学力の向上を目指した指導法の工夫		
～個に応じた学習形態や学習過程の工夫・改善を通して～		
佐賀関町立神崎中学校 校長 荒金裕富	-----	37
9. 特色ある学校づくりをめざして		
日出町立大神中学校 校長 阿南敬史	-----	42
10. 生き生きとした活気あふれる学校づくりをめざして		
～学校経営のあり方をさぐる～		
国東町立来浦中学校 校長 佐藤俊昭	-----	45
11. 社会の一員としての自覚を育てる教育		
大分市立大在中学校 校長 後藤浩二	-----	49

12. 地域を知り・学びながら豊かな心を育て「生きる力」を身につける生徒の育成		
～「さざなみタイム」との関わりの中で～		
臼杵市立東中学校 校長 垂井美千代	-----	53
13. 津久見市校長会研修の取り組み		
～学力向上も人間関係構築力涵養も“職能の習熟”から～		
津久見市立日代中学校 校長 仲町憲治	-----	58
14. 学校教育目標の具現化を目指して		
～「豊かな体験活動推進校」としての取り組みを通して～		
佐伯市立大入島中学校 校長 西元暢也	-----	63
15. 「基礎・基本の定着と学力の向上を目指して」		
～弾力的時間の運用を通して～		
庄内町立庄内中学校 校長 原田茂利	-----	67
16. 豊かな人間性や社会性の育成		
～体験活動を通して～		
鶴見町立大島中学校 校長 山下量也	-----	72
17. 一人ひとりがわかる（できる）喜びを味わう指導のあり方		
～授業方法の工夫・改善～		
久住町立久住中学校 校長 工藤幸久	-----	76
18. 新教育課程に基づいた評価のあり方		
～通知表作成を通して～		
緒方町立緒方中学校 校長 三宮信雄	-----	80
19. 変革の時代をきり拓く校長の経営力		
日田市立東有田中学校 校長 清成正行	-----	84
20. 心豊かでたくましく、基礎基本の力を身につけた子どもの育成		
大山町立大山中学校 校長 中尾雅人	-----	89
21. 仲間とのつながりを豊かに築き、意欲的に学びあう生徒の育成		
～基礎学力に裏うちされた、自らの生き方を拓ける指導のあり方～		
九重町立野上中学校 校長 大城正二	-----	93
研 究 大 会	-----	98

第33集

中学校長会研究集録



大分県中学校長会

あいさつ

大分県中学校長会長 脇 廣 美
(大分市立明野中学校長)

大分県中学校長会平成18年度の活動を締めくくるに当たり、各郡市校長会における、研究活動の取り組みの成果を会員の皆様のご協力により「第33集研究集録」として発刊できますことを大変うれしく思います。

また、本年度は全九州中学校長研究大会が本県で開催され、141名の会員の皆様のご支援とご協力、ご尽力をいただき、多大の成果をあげていただきましたことに対しましても心から感謝を申し上げます。

さて、平成18年度は、学習指導要領の見直し、教員免許制度の改革、教職員評価システムの改善、学校評価制度の導入さらには、昨年12月に教育基本法が改正されるなど広範多岐にわたる教育改革が進行している中、学校の安全管理、青少年の健全育成、特別支援教育、教職員の資質の向上等、対応すべき課題に加え、全国各地でいじめ問題・教育課程の未履修をはじめとする教育課題も表面化し、学校教育のあり方が厳しく問われました。

このような状況の中、大分県中学校長会は、全九州中学校長研究大会で、学校経営を進めるにあたって、私たち校長は、高い教育理念を持つことはいうまでもなく、「教育改革は学校現場に始まり学校現場に終わる」の自覚のもとに教育改革を推進し、保護者や県民の教育への期待感を受け止め、それに応えるべく教職員の取り組みを確かなものとする必要があることを確認しました。そして、各学校において、「いかにすれば子どもが夢を持ち、教師が意欲を持って日々の実践に当たることができるか」、「生徒にとってよりよい教育とは何か」を常に自問自答しながら、教育行政の一翼を担う責任と自覚のもとに、校長のリーダーシップを発揮し、「学校・家庭・地域社会が一体となって特色ある学校づくりに努めなければならない。」と訴えてきました。

これを受けて、大分県中学校長会は各郡市校長会との連携を密にしながら、会員一人ひとりの教育に対する強い使命感と情熱を基盤に、上述した山積する教育課題に対し適切に対応し、その解決に向けて取り組んでまいりました。今後とも、私たち校長は学校経営の最高責任者として、学校組織の管理運営能力の向上だけに止まらず、広い視野に立った教育的リーダーとしての資質能力の一層の向上を図りたいものです。

本研究集録には、各郡市の校長会で取り組んだ多くの実践事例と研究の成果に加え、県校長会研究部長会の課題別による「学校評価」「学力向上対策」「教職員評価システム」の研究の成果も掲載しています。地域や学校・生徒の実態は異なりますが、我々校長として今後の学校経営に生かされる内容が多々あると思われまます。今後の自校の参考にさせていただければ幸いです。

終わりにになりましたが、本研究集録に執筆いただいた会員並びに編集に当たられました研究部の校長先生方に深く感謝申し上げ、あいさつといたします。

(平成19年2月8日)

目 次

第1部 郡市校長会 研究のまとめ

1、中津市	1
心身ともに豊かな生徒の育成をめざして ～「豊かな体験活動推進校」としての取り組みを通して～ 代表執筆者 中津市立耶馬溪中学校長 中島 大八郎	
2、豊後高田市	5
教育のまちの高田中学校の教育 代表執筆者 豊後高田市立高田中学校長 河野 潔	
3、宇佐市	9
豊かな心をもち確かな学びで主体的・創造的に活動する生徒の育成 ～話す力・聞く力を育てる学習指導と学級づくり～ 代表執筆者 宇佐市立北部中学校 松原 敬	
4、国東地区	13
地域の伝統食と「食」について考える生徒の育成 ～地産地消促進事業調理実習のとりくみをとおして～ 代表執筆者 国東市立城崎中学校長 高見 春生	
5、杵築市	17
人間性豊かで活力ある生徒を育む「総合的な学習」のあり方 ～地域とふれあう体験活動を通して～ 代表執筆者 杵築市立杵築中学校長 清末 陽一	
6、速見郡	21
小規模校の特色を生かし、一人ひとりを大切に学習指導のあり方 代表執筆者 日出町立南端中学校長 杉本 寛	
7、別府市	25
幼・小・中一貫教育と東山創生学習の実践 ～小規模特別認可学校制度の活用と学校の発展をめざして～ 代表執筆者 別府市立東山幼稚園、小・中学校 校(園)長 大城 正二	
8、大分市	29
教職員一人ひとりを生かす教職員評価システムの活用 代表執筆者 大分市立植田中学校長 丸田 幸夫	
9、臼杵市	33
進んで学ぼうとする生徒の育成 ～確かな学力を目指した「教科学力」と「豊かな学習力」の 形成を通して～ 代表執筆者 臼杵市立北中学校長 峯田 宣和	
10、津久見市	38
津久見市の教育課題をふまえた小中校長会合同研修 代表執筆者 津久見市立保戸島中学校長 山田 保春	

11、由布市	43
一人ひとりが主体的に学習する姿をめざして ～「フリーサブジェクトプログラム」を通して～ 代表執筆者 由布市立挾間中学校長 佐藤 和昭	
12、佐伯市	46
「生きる力」を育む教育課程の編成・実施・評価 ～地域の特性を生かした子どもたちの夢を育む学校づくり～ 代表執筆者 佐伯市立大入島中学校長 山口 美恵子	
13、豊後大野市	51
職員の経営参画意識を高める学校経営と校長の指導性 ～生徒の自尊感情を高める取り組みを通して～ 代表執筆者 豊後大野市立千歳中学校長 三浦 公明	
14、竹田市	58
地域に根ざした学校をめざして 代表執筆者 竹田市立緑ヶ丘中学校長 和田 誠一	
15、日田市	63
小規模校のよさを生かした学校づくり 代表執筆者 日田市立東有田中学校長 中磨 文利	
16、玖珠郡	66
地域・保護者と連携した学校再生の取り組み 代表執筆者 九重町立野上中学校長 石井 慶史	

第2部 研究部長会 研究のまとめ

1、第1部会	テーマ 学校評価(評価と次の一手)	73
座長	飯島健一(中津市)	
部員	穴見公司(別府市) 松原幹夫(大分市) 佐藤和昭(由布市) 得能洋子(豊後大野市)	
2、第2部会	テーマ 学力向上対策	75
座長	奈良五郎(佐伯市)	
部員	池本敏郎(豊後高田市) 井倉幸比古(日田市) 小西展子(杵築市) 衛藤孝司(臼杵市)	
3、第3部会	テーマ 教職員評価システム	78
座長	峯 榮揮(国東市)	
部員	杉本 寛(速見郡) 田部朋二(竹田市) 石井慶史(玖珠郡) 安倍喜八郎(宇佐市) 山田保春(津久見市)	

平成19年度 研究大会の案内

- 第53回大分県中学校長研究大会 竹田大会
- 第58回全九州中学校長研究大会 沖縄大会
- 第58回全日本中学校長会 東京大会

第34集

中学校長会研究集録



大分県中学校長会

第34集中学校長会研究集録の編集に当たって

平成19年度の大分県中学校長会の研究活動も締めくくりの時期を迎えました。本年度取り組んだ研究活動の成果を会員の皆様方のご協力により「第34集研究集録」として発刊できますことに心から感謝申し上げます。

さて、教育界の現場においては、義務教育費国庫負担率の低下、教職員評価システムの導入に加え、60年ぶりに教育基本法の改正が行われました。それに引き続き、本年度は、学校教育法など教育関係3法が改正されるとともに、平成20年3月には新しい学習指導要領の告示も予定されるなど、今までにない教育改革の重要な局面が続いております。新しい時代に求められる学校づくりに向けいっそうの改善・充実を図ることが、校長に求められています。

私たち校長は、豊かな生涯学習社会の構築を念頭に置きながら、教職員の意識改革や資質・能力の一層の向上を推し進め、社会の変化に対応し、自ら課題を見つけ、主体的に判断し解決する力や他と協調するなどの「生きる力」をはぐくむ教育を推進するとともに、地域社会、家庭との連携を一層強化し、生徒一人ひとりの個性を大切にしながら、知性・徳性・体力の調和のとれた人間形成を目指し、あらゆる人権問題についての正しい理解と認識を深める教育の充実に取り組む必要があります。

校長として、保護者や地域の学校教育へ寄せる期待を真摯に受け止め、確固たる教育理念のもとに、それに応える教育活動を創造する中、「如何にすれば子どもが夢を持ち、教師が意欲を持って日々の実践に当たることができるか、生徒にとってよりよい教育とは何か」を常に自問自答しながら、教育行政の一翼を担う責任と自覚を強く持ち、理想を掲げ、改革のリーダーシップを発揮し、自校の教育活動推進に大きく反映させることが期待されております。

これを受けて、本年度は、昨年度の全九州中学校長研究大会「大分大会」の成果を十分に踏まえながら、それぞれの学校や各郡市校長会、県下全員の校長先生方の参加による「第53回大分県中学校長研究大会竹田大会」や「第58回九州中学校長研究大会沖縄大会」等において、研究討議を重ねることで研究を進めてまいりました。校長として、教育改革を自らの課題として、主体的に受けとめ、改革の推進に向けてお互いに努力していく決意を新たにしてきました。

本研究集録には、こうした思いを結集し、各郡市の校長会で取り組んだ多くの実践事例と研究の成果と大分県校長会研究部会が一年間取り組んだ課題別の研究についても掲載しております。地域や学校、生徒の実態は異なりますが、県下の校長先生方の学校経営の一助になれば幸いです。

終わりにになりましたが、本集録に執筆くださった会員の校長先生方ならびに集録のまとめに関し、て何かと御協力をいただきました各郡市研究部長の校長先生方に心から感謝を申し上げます。

大分県中学校長会 研究部長 伊 東 賢 文
(大分市立城南中学校長)

目 次

第1部 郡市校長会 研究のまとめ

1、中津市	1
食育を核とした学校運営 ～『栄養教諭を中核とした学校・家庭・地域の連携による食育推進事業』の 実践をとおして～ 代表執筆者 中津市立東中津中学校長 田中 敏隆	
2、豊後高田市	5
地域と共につくる河内の教育から ～心豊かで思考力のある生徒の育成をめざして～ 代表執筆者 豊後高田市立河内中学校長 奥野 卓二	
3、宇佐市	10
個が生きる「学びの共同体」の創造 ～学習意欲の向上を図る指導方法と学習習慣の確立をめざして～ 代表執筆者 宇佐市立西部中学校長 四井 信善	
4、国東地区	16
地域人材を活用した 生徒の「自ら学び考える力」の育成 ～地域人材活用学習力向上支援事業をうけて～ 代表執筆者 国東市立来浦中学校長 本田 哲之	
5、杵築市	20
自己の進路や生き方を探求するキャリア教育の創造 ～地域とふれあう職場体験学習を通して～ 代表執筆者 杵築市立山香中学校長 豊田 元一	
6、速見郡	26
「豊かな心の育成」と特別支援教育の推進 代表執筆者 日出町立南端中学校長 河野 公義	
7、別府市	30
「豊かな学び」を育むために、学ぶ意欲を高め、基礎・基本の定着を図る授業の工夫 ～小グループ活動を生かした授業における課題づくりと発問の工夫を通して～ 代表執筆者 別府市立北部中学校長 穴見 公司	
8、大分市	33
未来を拓く学校づくり ～県・市・我が校の喫緊の課題を通して～ 代表執筆者 大分市立戸次中学校長 松崎 英敏	
9、臼杵市	37
『深江中でよかった』と実感する教育活動の実践 ～閉校の年、この一年間をどうするか～ 代表執筆者 臼杵市立深江中学校長 佐藤 茂樹	
10、津久見市	41
国民の信託に応える教職員の育成 ～教職員の指導力向上に向けた校内研修のあり方～ 代表執筆者 津久見市立保戸島中学校長 平山 文恭	

11、由布市	46
豊かな人間性と社会性を育む教育の推進 ～生命や人権を大切にすることに響く人権教育の推進～ 代表執筆者 由布市立庄内中学校長 山月昭二郎	
12、佐伯市	50
生徒理解と指導向上を目指す校内研修の充実 ～小規模校の特色を生かした学校づくり～ 代表執筆者 佐伯市立佐伯城南中学校長 宮原 健	
13、豊後大野市	56
「生きる力」をはぐくむ特色ある教育課程の編成・実施 ～豊かな心と、主体的に活動する力を持った生徒の育成をめざして～ 代表執筆者 豊後大野市立朝地中学校長 三浦 史朗	
14、竹田市	61
豊かな人間性と社会性を育む教育の推進 代表執筆者 竹田市立直入中学校長 山村 雅洋	
15、日田市	66
『生きる力』を育む地域との連携のあり方 ～積極的に地域へ働きかける学校運営を通して～ 代表執筆者 日田市立東有田中学校長 秋吉 陽典	
16、玖珠郡	70
自ら考え表現し、生き生きと活動できる生徒の育成 代表執筆者 玖珠町立八幡中学校長 山西 敏晴	

第2部 研究部長会 研究のまとめ

1、第1部会 テーマ 学校評価	77
座長 松崎 英敏 (大分市) 部員 梅林 孝志 (中津市) 佐藤 和昭 (由布市) 奥野 卓二 (豊後高田市) 宮原 健 (佐伯市)	
2、第2部会 テーマ 学力向上対策	79
座長 安部喜八郎 (宇佐市) 部員 田鹿 福二 (臼杵市) 高見 春生 (国東市) 山村 雅洋 (竹田市) 河野 公義 (速見郡)	
3、第3部会 テーマ 教職員評価システム	82
座長 豊田 茂雄 (別府市) 部員 豊田 元一 (杵築市) 得能 洋子 (豊後大野市) 三苦眞治郎 (日田市) 石井 慶史 (玖珠郡) 矢野美恵子 (津久見市)	

平成19年度 沖縄大会

第58回全九州中学校長研究大会 沖縄大会
第4分科会 提案内容

提案者 臼杵市立豊洋中学校長 田鹿 福二

平成20年度 研究大会の案内

第54回大分県中学校長研究大会 日田大会
第59回全日本中学校長研究協議会 宮崎大会 (九州大会を兼ねる)